平成 29 年度第 1 回企画委員会議事録

日時：平成 29 年 10 月 2 日（月）15：00～17：30
場所：東京大学アイソトープ総合センター1 階講義室
出席者：吉田（委員長）、秋吉、岡崎、川島、浜田、西山（スカイプで参加）、桧垣（幹事）、反町（幹事）

【議　事】

1. 平成 28 年度第 2 回企画委員会議事録（平成 29 年 3 月 21 日開催）確認
2. 各委員の役割分担の確認と今後の方針
3. 保物セミナー2017（平成 29 年 11 月 1～2 日開催予定）
4. 論文紹介報告
5. 日本保健物理学会シンポジウム実施（平成 29 年 3 月 24 日開催）報告
6. 新 Newsletter 報告
7. 専門研究会報告
   ・水晶体の線量限度に関する専門研究会
   ・福島第一原子力発電所事故後における放射線防護上の教訓に関する専門研究会
   ・低線量・低線量率リスク推定法専門研究会
   ・原子力防災における体外計測の経験の総括と課題に関する専門研究会
   ・自然放射性核種を含む廃棄物の放射線防護に関する専門研究会
   ・若手研究会
8. 日本保健物理学会シンポジウム（平成 29 年 12 月 2 日開催予定）
9. 今後の企画行事などの検討
10. その他
   ・次回開催予定など

【配布資料】

資料 1-1　平成 28 年度第 2 回企画委員会議事録
資料 2-1　平成 29 年度日本保健物理学会企画委員会名簿
資料 3-1　保物セミナー2017 プログラム案
資料 3-2　保物セミナー2017 実行委員会資料
資料 3-3　保物セミナー2017 第 2 回実行委員会議事録
資料 3-4　保物セミナー2017 第 2 回実行委員会メモ
資料 4-1　論文紹介報告
資料 5-1　平成 28 年 11 月 28 日保物シンポジウム実施報告
資料 6-1　新 Newsletter 発行状況
資料 7-1-1　平成 29 年度専門研究会の活動
資料 7-2-1　水晶体の線量限度に関する専門研究会活動報告
資料 7-2-2　別紙 1_保健物理 52, 88-99 (2017)
資料 7-2-3　別紙 2_Yokoyama et al., J. Radiol. Prot. 37, 659-683 (2017)

資料 7-2-4 別紙 3_日本保健物理学会第 50 回発表会　企画セッション要旨
資料 7-3-1 福島第一原子力発電所事故後における放射線防護上の教訓に関する専門研究会活動報告
資料 7-4-1 低線量・低線量率リスク推定法専門研究会活動報告
資料 7-5-1 原子力防災における体外計測の経験の総括と課題に関する専門研究会活動報告
資料 7-6-1 自然放射性核種を含む廃棄物の放射線防護に関する専門研究会活動報告
資料 7-7-1 若手研究会の活動報告
資料 8-1　日本保健物理学会シンポジウムプログラム案

【議事】

1. 平成 28 年度第 2 回企画委員会議事録（平成 29 年 3 月 21 日）確認（資料 1-1）
・前回委員会議事録を確認し、承認した。

2. 各委員の役割分担の確認と今後の方針（資料 2-1）
・新体制における各委員の役割と分担を確認した。

3. 保物セミナー2017 企画案（資料 3-1～3-4）
・保物セミナー2017 プログラム案などに関する説明があった。
・企画案は「職業人の眼の水晶体の線量測定・管理に関する最近の動向」。

4. 論文紹介報告（資料 4-1）
・論文紹介の活動報告があった。

5. 日本保健物理学会シンポジウム実施報告（資料 5-1）
・平成 29 年 3 月 24 日に開催された日本保健物理学会シンポジウムの実施報告があった。

6. 新 Newsletter 発行状況（資料 6-1）
・新 Newsletter に関する活動報告があった。

7. 専門研究会報告（資料 7-1-1～7-7-1）

7.1 水晶体の線量限度に関する専門研究会
・国内外の学術誌への掲載と日本保健物理学会第 50 回研究発表会における企画セッションの開催に関する報告があった。

7.2 福島第一原子力発電所事故後における放射線防護上の教訓に関する専門研究会
・これまでの活動報告と今後の活動方針に関する議論を行った。

7.3 低線量・低線量率リスク推定法専門研究会
・日本保健物理学会第 50 回研究発表会における発表などの活動報告があった。

7.4 原子力防災における体外計測の経験の総括と課題に関する専門研究会

・日本保健物理学会第 50 回研究発表会における企画セッションの開催などに関する活動報告があった。

7.5 自然放射性核種を含む廃棄物の放射線防護に関する専門研究会活動報告

・これまでの活動と今後の予定に関する報告があった。

7.6 若手研究会の活動報告

・これまでの活動報告に関する説明があった。

8. 日本保健物理学会シンポジウム（資料 8-1）

・平成 29 年 12 月 2 日開催予定のシンポジウム企画案の説明と打合せがあった。

9. 今後の企画行事などの検討

・今後の企画行事に関する検討が行われた。

10. その他

・次回開催予定などに関する打合せを行った。